

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

一人ひとりの、生きるに、活きる。

売上高
2,340億円営業利益
430億円ROE
10%自己資本比率
50%以上

② 中長期の経営戦略

1. 漢方の標準治療拡大

医療ニーズの高い処方エビデンス強化と、診療領域基本処方すべてを処方する医師を4人に1人以上実現

3. 中国中成薬事業参入

古典処方保有企業との連携、飲片の付加価値サービス「一人一方」展開、中国研究機関との連携で研究開発体制確立

2. KAMPOmics活用と未病展開

KAMPOmicsをベースに未病マーカー創出、個別化医療提供、米国T U-100開発強化、グローバルスタンダード確立

4. 漢方バリューチェーンDX化

データ一元化・生成AI活用、スマートファクトリー化加速、AI活用生薬選別自動化の拠点拡大で安定供給・ローコスト実現

③ 対処すべき課題

① 国内市場環境への対応

- ・超高齢社会における医療費増大、薬価改定への対応
- ・生活者セルフメディケーション意識向上への対応
- ・原資材価格高止まり・為替変動対応

② 中国市場での成長実現

- ・中国中成薬市場約15.9兆円の成長機会活用
- ・中国平安保険グループとの協業推進
- ・高齢化社会での中薬ニーズ増大への対応

③ 品質・安全性の追求

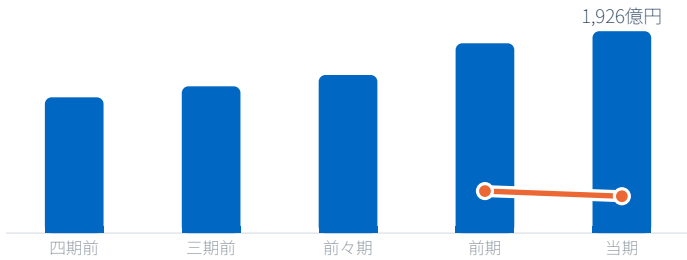
- ・ツムラクオリティカルチャー実践
- ・グローバル化・PIC/S対応対応含む品質マネジメント体制整備
- ・生薬栽培から最終製品まで全サプライチェーン品質確保

面接で使えるポイント

- ・長期経営ビジョン『TSUMURA VISION "Cho-WA" 2031』で心と身体、個人と社会の調和実現を目指す方針
- ・中国市場で中成薬・飲片事業に参入、約15.9兆円市場での成長に挑戦
- ・KAMPOmicsと未病三防で漢方医学と西洋医学の融合による新たな価値創造に注力

証券コード 4540

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高
1,926億円営業利益率
18.3%財務健康度
74点 / 100点

将来性 晴れ / 就活偏差値 66.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
911万円

医薬品内 29位/80社

平均年齢
41.9歳

医薬品内 64位/80社

平均勤続
15.5年

医薬品内 17位/80社

女性管理職
11.8%

医薬品内 32位/41社

男性育休
61.5%

医薬品内 29位/35社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 安定供給と品質保証を支える新たなQC棟を茨城工場に建設 ツム

